

第22回宮崎県少年柔道「形競技会」開催要項

- 1 目的 講道館柔道において、「柔道の形と乱取」は、「文法と作文」に例えられるように、基本、基礎として乱取り修行との一体を成すものと定めている。

しかし、近年柔道は、乱取や試合本位の競技指向に重点を置き、技の基本や理合いを修練、研鑽する（させる）形の稽古は、軽視されている傾向にある。その中でも、少年期における正しい柔道修得のために「投げの形」は、重要な意義を持つとともに、この「形」で培われる基本動作の姿勢、組み方、進退動作、体捌きによって崩し、作り、掛けが十分理解され攻防の原理を体得できる心身研磨の道である。

よって、県内の小、中学校、各道場等において修行している少年や指導者に「形の修練を広く奨励するとともに、その成果を評価、督励し一層の「柔道の形」普及、促進を図ることを目的とするものである。
- 2 主催 宮崎県柔道連盟
- 3 期日 令和7年12月7日（日）

日程	受付	09:00
	審議員会議	09:20
	開会式	10:00
	演技開始	10:20
	閉会式	14:30
- 4 会場 ひなた武道館 柔道場
宮崎市大字熊野2206-1 TEL 0985(58)5151
- 5 出場資格
 - (1) 宮崎県柔道連盟を通じて全日本柔道連盟の当該年度登録完了者であること。
 - (2) 県内の小、中学校、各道場において柔道修行している少年を対象とし、小学生は4年生以上とする。
 - (3) 各組単位2名で、他の組と再出場はできない。段位、級位、性別等の制限はしない。
 - (4) 出場選手は、柔道衣の背部に所属ゼッケンをつけ、帯は現有段、級位に応じた帯。
- 6 競技実施要領
 - (1) 部門制・種目
 - ア 小学生の部 (投の形 手技、腰技、足技の9本)
 - イ 中学生の部 (投の形 手技、腰技、足技の9本)
 - (2) 各組の形競技編成は、受、取をあらかじめ決めておくこと。受、取の交替はしない。

(3) 演技順序抽選

当日、会場にて公開抽選とする。但し、昨年度の入賞道場は演技順序を先に選定できるものとする。

(4) 審査方法（予選はしない）

全日本柔道連盟 講道館柔道形競技規定によって行うものとする。

審査員全員による採点の内、1つの最高点と1つの最低点を除いた残りの点数の合計により順位を決定する。

なお、出場する選手が審査員と同じ道場に所属する場合は、その審査から外れるものとする。

7 表彰

優勝、準優勝の組を表彰する。

8 参加料

1組 2,000円

大会当日、会場にて受付総務へ納入すること。

9 中学生の処遇特典

本競技会に出場した中学生は、中学校在学中の昇段試験の初段の形試験は免除する。

昇段試験時に提出する参加証明書を発行し、本県のみの特典とする。

10 申し込み

出場希望者は、別紙大会参加申込書に必要な次項記入して、令和7年11月28日(金)までに下記宛にメール・FAX・郵送にて申し込み。（参加費は当日）

11 その他

各地区柔道会及び中体連の指導者は、本競技の目的に資するため部門別1組以上を積極的に出場させること。

問合せ先 / 矢野賢悟

〒880-0936

宮崎県宮崎市天満1丁目1-15

コアハイム天神205号

TEL 0985-74-7123

FAX 0985-74-7776

MAIL m-kenjuren@theia.ne.jp

宮崎県柔道連盟 事務局

以上